

# ふくい街角景気速報

(平成22年10月分)

調査期間 平成22年10月15日～26日 (回答率：96%)

## 概況

景気の現状判断DIは47.1となり、前月に比べ3.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは43.0となり、前月に比べ0.7ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 47.1 (前月比 ▲3.2)

企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量に変化がないと答える企業が多かったものの、繊維や眼鏡の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。

家計部門を見ると、一部のショッピングセンターやスーパーでは来客数、客単価が改善しているとの声が聞かれたが、飲食店を中心に多くの業種では、来客数、客単価は横ばいまたは減少しているとの声が多かった。

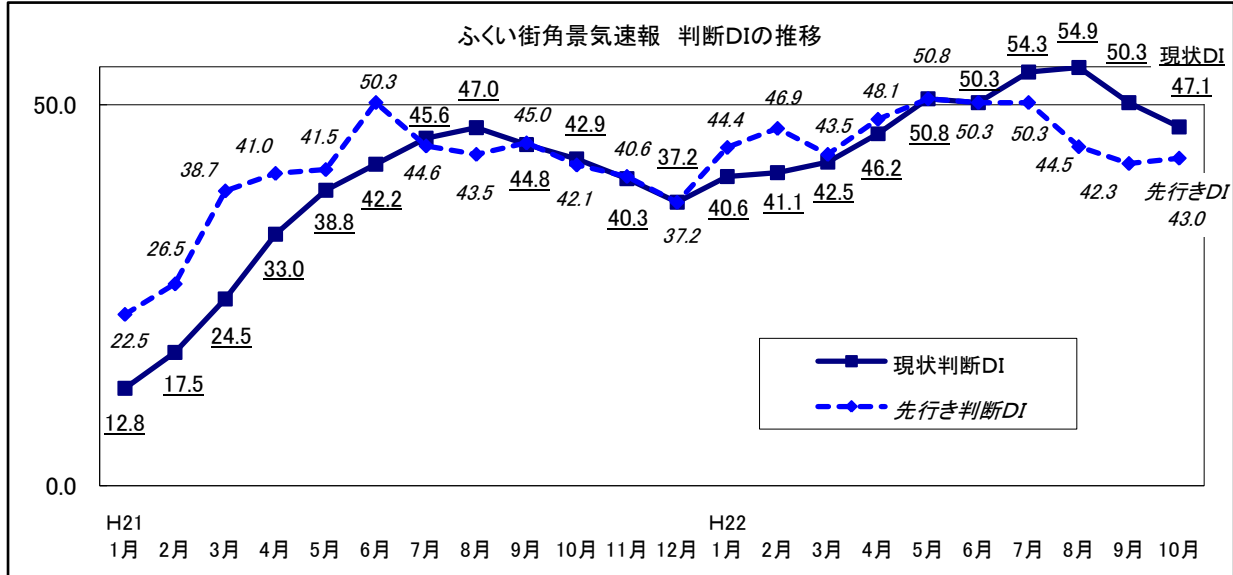
雇用部門を見ると、学校の就職担当者から企業の採用に対する態度が慎重であるとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 43.0 (前月比 +0.7)

企業部門を見ると、多くの業種では今後の受注動向は厳しいとの声が聞かれた。また、円高等の影響により、景気の先行きを不安視する声が多く聞かれた。

家計部門を見ると、小売店では冬を迎え客数や販売量の増加を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では、円高や株安、不安定な国内政治を理由に個人消費の低迷が続くとの声が聞かれた。

雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者から円高の影響を懸念する声が聞かれた。



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、47.1となり、2ヶ月連続で低下した。  
 先月と比べ、企業動向関連は上昇したものの、家計動向関連、雇用関連は低下した。また、回復しているとする回答が減少し、悪化しているとする回答が増加した。  
 企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量に変化がないと答える企業が多かったものの、繊維や眼鏡の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。  
 家計部門を見ると、一部のショッピングセンターやスーパーでは来客数、客単価が改善しているとの声が聞かれたが、飲食店を中心に多くの業種では、来客数、客単価は横ばいまたは減少しているとの声が多かった。  
 雇用部門を見ると、学校の就職担当者から企業の採用に対する態度が慎重であるとの声が聞かれた。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H22 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		50.8	50.3	54.2	54.9	50.3	47.1	▲3.2
家計動向関連		46.4	45.4	51.0	54.3	48.5	42.9	▲5.6
小売		46.3	48.5	50.0	51.5	49.3	47.8	▲1.5
飲食		25.0	16.7	50.0	62.5	62.5	18.8	▲43.7
サービス		54.5	43.8	55.0	60.0	40.9	36.4	▲4.5
企業動向関連		55.3	54.3	56.3	52.8	50.0	51.5	+1.5
製造業		59.8	55.0	55.8	54.8	50.0	51.0	+1.0
非製造業		45.0	52.5	57.5	47.5	50.0	52.5	+2.5
雇用関連		56.8	59.1	60.4	63.5	57.7	51.9	▲5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(9月調査結果)  
 現状判断DI 41.2

#### ○回答別構成比

	年 月	H22 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	3.1%	2.1%	▲1.0
やや良くなっている		30.1%	32.6%	33.3%	25.0%	19.6%	16.7%	▲2.9
変わらない		47.3%	40.0%	50.0%	56.2%	55.7%	54.2%	▲1.5
やや悪くなっている		18.3%	23.2%	16.7%	11.5%	18.6%	21.9%	+3.3
悪くなっている		4.3%	4.2%	0.0%	2.1%	3.1%	5.2%	+2.1

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、43.0となり、3か月ぶりに上昇した。  
 先月と比べ、家計動向関連および雇用関連は上昇し、企業動向関連は変わらなかった。また、変わらないとする回答が減少し、回復している、または、悪化しているとする回答が増加した。  
 企業部門を見ると、多くの業種では今後の受注動向は厳しいとの声が聞かれた。また、円高等の影響により、景気の先行きを不安視する声が多く聞かれた。  
 家計部門を見ると、小売店では冬を迎え客数や販売量の増加を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では、円高や株安、不安定な国内政治を理由に個人消費の低迷が続くとの声が聞かれた。  
 雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者から円高の影響を懸念する声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H22 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		50.8	50.3	50.3	44.5	42.3	43.0	+0.7
家計動向関連		49.0	50.5	49.5	43.1	43.4	43.9	+0.5
小売		48.5	49.3	50.7	41.7	45.6	47.8	+2.2
飲食		25.0	66.7	50.0	56.3	43.8	37.5	▲6.3
サービス		59.1	50.0	45.0	42.5	36.4	34.1	▲2.3
企業動向関連		53.0	48.6	50.0	45.8	41.4	41.4	+0.0
製造業		57.6	52.0	51.9	49.0	43.0	44.0	+1.0
非製造業		42.5	40.0	45.0	37.5	37.5	35.0	▲2.5
雇用関連		52.3	54.5	54.2	46.2	40.4	44.2	+3.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(9月調査結果)  
 先行き判断DI 41.4

### ○回答別構成比

	年 月	H22 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	2.1%	1.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなる		26.9%	23.2%	16.7%	11.5%	8.2%	14.4%	+6.2
変わらない		53.8%	53.6%	64.6%	55.2%	53.6%	43.3%	▲10.3
やや悪くなる		15.1%	20.0%	13.5%	29.2%	33.0%	38.1%	+5.1
悪くなる		4.3%	2.1%	3.1%	3.1%	4.1%	3.1%	▲1.0

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	丹南	眼鏡	・中国国内で日本製が多く売れているため、受注増につながっている。	
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・9月に行なった従業員20名以下の企業に対する景気動向調査によれば、厳しい状況に変わりがないものの、DI値は改善傾向が出てきている。	
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店 ショッピングセンター	・宝飾、時計、眼鏡いずれも前年を上回る。 ・デザイン、機能性などニーズにあったものであれば購買意欲は決して低くない。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・客数は低迷しているものの、客単価は前年に比べて伸びており、回復傾向にある。	
		坂井	百貨店 ショッピングセンター	・上期は客数、御奉仕高伸9.1%前後と低迷する。 ・8月～10月にかけては店全体（食品・衣料・住関）に回復傾向にある。	
		丹南	スーパー	・来店客数は増加が続いており、客単価の上昇も見られる。 ・一方、買上点数の伸びがまだ見られない。	
		丹南	スーパー	・来店客数、点単価が上がってきている。	
		福井	旅行代理店	・海外旅行を中心に、前年よりも申込が増えている。	
	企業 動向	福井	繊維	・受注が動いてきている。	
		丹南	眼鏡	・若干受注の気配はあるが、継続はしないと思われる。	
		丹南	鉄鋼	・受注量と取引先の様子がやや改善している。	
		丹南	伝統工芸	・受注量がやや増加傾向にある。	
		奥越	食料品製造	・販売量がやや上向き。	
		嶺南	医薬品	・国のジェネリック医薬品利用促進政策から、ジェネリック医薬品が大幅に増加している。 ・一方、先発医薬品はその影響から減少しているが、全体での受注量は増加している。	
		坂井	非鉄金属	・受注量が増加している。	
		福井	運輸	・売上が若干ながら良くなっている。	
		雇用	嶺南	労働相談員	・敦賀の有効求人倍率は前年を上回ったが、新規有効求人倍率は下回った。 ・小浜の有効求人倍率および新規有効求人倍率は前年を上回った。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・来客数、販売額ともに変化は感じられない。
			嶺南	商店街	・依然として良くなった話題は聞かれない。
嶺南			商店街	・数ヶ月間、景気アンケートをしているが、前月に比べ4割以上の店舗がやや悪化していると回答している。	
福井			小売店	・販売量に変化がない。	
坂井			小売店	・売上、来客数とも変化がない。	
丹南			小売店	・来客数、客単価ともに低調。	
奥越			小売店	・若干一人当たりの販売額が増えた。	
福井			百貨店 ショッピングセンター	・来客数は昨年より増えているが、客単価は引き続き低迷している。	
丹南			百貨店 ショッピングセンター	・売上額、買上客数、来館客数、客単価いずれも特段変化なし。	
嶺南			百貨店 ショッピングセンター	・客数は減少し、また、客単価の落ち込みが大きい。	
嶺南			スーパー	・特売をしてもなかなか販売数量が増えない。	
福井			大型小売店	・来客数に変化がない。	
嶺南			大型小売店	・来店客数は変化がない。 ・売上は3か月前に比べると少し落ちているが、対前年比では変わらず。 ・競合店からも、良いという話は聞かない。	
坂井			土産品等販売店	・旅行シーズンであるこの時期は、集客力は増えてきているが、前年よりも減少している。	
嶺南			観光物産店	・来客数が増えない。 ・特に10月の状況は悪いが、11月、12月の予約状況は例年並み。	
福井			割烹	・小浜も舞鶴若狭自動車道の無料化でぼちぼち観光客が増えているものの、相変わらず単価は低い。	

③変わらない	家計 動向	丹南	クリーニング店	・割引セールが始まり、単価は低くなるものの、先月より品数は少し多くなっている。
		福井	ビジネスホテル	・予約団体は減少しているが、個人のインターネット予約が好調のため、団体予約減少分はカバーできている。
		坂井	観光 レジャー施設	・客の動向に変化なし。
		坂井	旅行代理店	・一時的に回復の兆しが見受けられたが、為替レートの悪化により、輸出関係企業の手控えが見受けられる。 ・販売数は確保出来ても、収益確保までは至らない。
	企業 動向	坂井	繊維	・取引先の様子に変化なし。
		奥越	繊維	・受注は堅調に推移しているものの、力強さに多少欠ける。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化なし。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量、取引先の様子に変化なし。
		丹南	伝統工芸	・販売量に変化がない。
		福井	商社	・業界は平年に比べ微減。 ・今年は観光需要も悪く、県内企業向け重油、軽油等も前年割れの状況。
		福井	IT関連	・受注状況に変化なし。
		福井	金融機関	・好転材料に乏しく、アジア問題や円高などの懸念材料が増加しているの で、今後の動向には十分な注意が必要である。
		福井	金融機関	・受注量や売上が予定を下回る状況にある。 ・工事代金等の回収が遅れ、資金繰りが厳しい状況が続いている。
		坂井	建設業	・取引先や同業者とも景気のいい話はしない。
		嶺南	建設業	・前月と状況は大きく変らない。 ・勤労者所得の減少による内需低迷と国家財政逼迫による財政圧縮により、 公共、民間とも活気がない状況が続いている。 ・地域経済を支える中小企業への直接的な支援なくして地方経済の低迷は改 善されない。
		福井	不動産	・受注状況は、比較的堅調に推移。 ・年末に向け客足は鈍化中。
		嶺南	運輸	・物流が低迷しており、特に北海道発の野菜、サンマの状況が悪い。
		雇用	奥越	自治体労働政策担当課
	奥越		学校就職担当者	・採用にも企業側の慎重な姿勢が見られる。 ・以前と比較して少しずつ良くなっているものの、厳しい状況は変わら ず。
	福井		学校就職担当者	・福井駅前や片町の状況等から、3ヶ月前に比べ良くなっているとは思えな い。
丹南	学校就職担当者		・就職希望者の割合はここ5年間変っていない。 ・企業の採用状況は慎重であり、求人数以上の応募があっても必ずしも求人 数の上限まで採用していない企業がある。	
嶺南	学校就職担当者		・中国の経済発展が不透明。	
嶺南	ジョブカフェ担当者		・求人数は微増しているが、正社員以外の求人が多く、正社員を希望してい る方が就職に結びつきにくいといった状況が目立つ。	
福井	人材派遣会社		・求人数に変化がない。	
福井	就職情報誌		・先月の売上に変化なし。	
嶺南	就職情報誌		・周辺企業の様子に変化が見られない。	
④やや悪くなっている	家計 動向		奥越	小売店
		丹南	小売店	・販売量が低調であり、同業他店も同様。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・売上、客数、客単価いずれも前年割れ。 ・単品買いの傾向は変わらず、非常にシビアになっている。 ・少し涼しくなってきたため、秋物が動き出したが、カットソー・ニットな どのインナー中心のため、客単価は上がらない。
		奥越	百貨店 ショッピングセンター	・売上、客数ともに昨年に比べて減少が続いている。
		福井	スーパー	・精肉は業界全体で回復基調が鈍く、全体としても低調。 ・客数に大きな変化は見られないが、客単価、一人当たり購入点数とも僅か ずつ減少している。
		坂井	スーパー	・猛暑が長引いたため、秋物の動きが軟調。 ・景気の先行きも不透明。

④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	ドライブイン	・客数、販売量、売上のいずれも下降している。
		坂井	居酒屋	・来客数が減少してきた。
		福井	駐車場	・利用台数は、3ヶ月前に比べ19%減少した。 ・昨年同期（4～9月）と比べると6%減少した。
		坂井	旅館	・夏休み以降、昨年よりも売上が落ちている。
		嶺南	旅館	・先月の売上は過去最低だった。
		福井	ビジネスホテル	・宿泊、宴会等の予約状況は3ヶ月前に比べて悪く、前年に比べても下回る状況となっている。
		福井	タクシー	・客数が減少している。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・先行きがわからない。
		坂井	一般機械	・政治の不安定により、円高が進んでいく。 ・エコカー補助金の終了により、車の生産が低減していく。
		嶺南	化学・プラスチック	・注引量が減少し、価格競争も激化している。
		嶺南	商社	・猛暑が収まり今後期待していたが、円高や景気の不透明感による悪影響が今後に響かないか不安に感じる。
		坂井	IT関連	・受注量が減少している。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・求人数（特に新規学卒者）が昨年度と比較して少ない。
		福井	労働相談員	・円高の影響が大きい。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	レストラン	・来客数、販売量が減少している。
		福井	居酒屋	・来客数が減少してきた。
		福井	自動車整備	・仕事が少ない。
	企業 動向	奥越	電気機械	・受注量は減少傾向。
		丹南	電気機械	・受注状況が悪化している。



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業動向	丹南	眼鏡	・国内の需要も差別化商品が認められている。 ・中国の売れ行きも伸びている為、今後よくなる。
②やや良くなる	家計動向	坂井	小売店	・観光シーズンに入り、来客数が増えると予測される。
		奥越	小売店	・エコポイントの継続や冬場に向かいエアコン等の販売・修理が期待できる。
		奥越	小売店	・冬に入ると総合衣料が入る予定である。
		丹南	小売店	・例年秋から冬にかけて販売量が増える。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・9月の売上は前年を上回り、10月も順調に推移すると予測しており、トレンドは堅いと思われる。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・客数が低迷しているが、客単価は前年に比べて伸びているため、やや改善傾向にある。
		坂井	百貨店 ショッピングセンター	・今夏は例年のない猛暑で残暑も非常に厳しかったため、夏物は活発な動きをした。 ・反面、初秋～秋物の動きは鈍い。 ・全般的傾向として、普段は節約志向だが、カレンダー行事などプチ贅沢を好む傾向もあり、やや回復基調と思われる。
		丹南	スーパー	・来店客数、点単価が上がってきている。
		嶺南	大型小売店	・エコポイントの延長により、駆込需要が期待できないため、当初予定よりも伸びは少ないと思われるが、対象商品変更等により年末盛上ると予想している。
		福井	割烹	・越前がにの解禁や若狭とらふぐの時期が来たため、少しは良くなってもらわないと困る。
	福井	繊維	・受注の話が出てきている。	
	丹南	伝統工芸	・年末、正月用品の動きが活発化する。	
	嶺南	労働相談員	・業種によっては円高の影響など懸念されるが、今の所安定した受注が続いていると感じられる。	
	丹南	学校就職担当者	・尖閣諸島問題による中国との国交、円高など問題は山積みしている。	
③変わらない	家計動向	福井	商店街	・円高等不安材料があるものの、全体的に伸びも落ち込みもないであろうと予想している。
		嶺南	商店街	・全体的に悪いが、一部飲食店関係で舞鶴若狭自動車道無料化の効果が出ている。
		福井	小売店	・不安定な国内政治、中国との緊張状態、0金利政策といった問題がある。
		丹南	小売店	・地場産業に回復の兆しがない。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・着まわしのできる物や、機能性などの商品価値を求める傾向に変わってきている。 ・単品買いの傾向は変わらないので、客単価は上がらない。
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・円高が続き、消費に与える影響も大きく、まだまだ先行きの見えない状況が続くと思われる。
		丹南	百貨店 ショッピングセンター	・これまでの景気対策が縮小傾向にあり、新たな刺激策が出てこないとならないのではないかと。
		丹南	スーパー	・急速な円高が輸出企業に打撃を与えている現状から、回復傾向は見受けられない。 ・エコカー減税等の需要が一巡しており、食品への影響は少ないと考える。
		嶺南	スーパー	・今年に入ってからの売上と客数の推移に変化がない。
		福井	大型小売店	・変化しそうな要素がない。
		嶺南	観光物産店	・来客数が前年割れ、それ以上に消費額が落ち込んでいる。
		坂井	旅館	・昨年度よりも予約数が減っている。
		嶺南	旅館	・悪くならないことを期待している。
		福井	ビジネスホテル	・宿泊、宴会等において予約状況の進捗が悪く、前年比についても下回る状況となっている。
	福井	旅行代理店	・個人旅行の伸びは出ているが、一般団体は良くなる様子が見られない。	
	奥越	電気機械	・在庫調整は一段落すると思われるが、先行は不透明。	
	福井	化学・プラスチック	・景気刺激政策の終了により、今後の動向が読めない。 ・円高の影響が出てくる。	
	丹南	伝統工芸	・現状を見ると好転するとは思えない。	



③変わらない	企業 動向	嶺南	医薬品	・ジェネリック品の増加傾が長期的なものかは不確定要素もあり、今後の状況を注視している。	
		福井	IT関連	・受注状況に変化なし。	
		福井	金融機関	・ゼロ金利の効果は県内マーケットでは限定的。 ・好転材料に乏しく、むしろ懸念材料が増加しているので、今後の動向には十分な注意が必要である。	
		福井	運輸	・円高等先行き不安要因はあるものの、若干右肩上がりである足元のトレンドを踏まえると横ばいで推移すると考える。	
		嶺南	運輸	・為替相場、先行き不透明感がある現状では、景気の回復は1年以上かかるのではないかと。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・冬季の奥越は、観光客も少なくなり、景気が良くなる状況は見当たらない。	
		奥越	学校就職担当者	・先行き不透明感が払拭できない限り、景気の回復は難しいのではと思っている。 ・個人消費で見ると一部で高い物も売れているようだが、財布のヒモは益々かたくなっていくのではと感じている。	
		福井	学校就職担当者	・日銀のゼロ金利政策や政府の景気刺激策があっても、劇的に良くはならないと考える。	
		嶺南	学校就職担当者	・中国の経済発展が不透明。 ・アメリカ経済の今後の展開待ちと考えられる。	
		福井	ジョブカフェ担当者	・順調に改善していくとは思えない。 ・経済を牽引する輸出企業に対する円高の影響がどこまで響くか不透明であり、実体経済は依然として不透明感が漂う。	
		福井	人材派遣会社	・政府の雇用政策の内容が不明。	
		嶺南	就職情報誌	・円高の影響が出てくると思われる。 ・エコポイント制度の動向によっては景気が悪化する。	
	④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	・消費の低迷が続く。
			嶺南	商店街	・年末に向けて厳しさが増すと考える。
奥越			百貨店 ショッピングセンター	・不安定な政治や円高等の先行きに対する不安感が客の買物意識に表れる。 ・奥越は沈んでおり、ある一定まで沈み続けると思う。	
福井			スーパー	・客は不要不急な物の購入は控えているため、購買点数に減少傾向が見られる。	
坂井			土産品等販売店	・旅行シーズンが終わるため、悪くなる。	
嶺南			ドライブイン	・観光客が減少している。	
嶺南			レストラン	・来客数、販売量、客単価は改善する要因がない。	
福井			居酒屋	・景気が悪く、客足が遠い。	
坂井			居酒屋	・例年冬場は悪いため。	
福井			自動車整備	・先行きが不透明。	
丹南			クリーニング店	・最近家で洗える冬物が多いため、冬場も客数、販売数ともに期待できない。	
福井			駐車場	・商店街や片町など、人のにぎわいが感じられない。 ・利用台数から見ても、人の出足が鈍い。	
福井			ビジネスホテル	・インターネット予約のシェアが高くなっており、間際の予約が多くなっている。 ・ビジネス客が減少しているため、平日の宿泊者が減少している。	
坂井		観光 レジャー施設	・客の財布のヒモがかたい。		
坂井		旅行代理店	・年末に向け、資金繰りが悪化する企業が出てくると思われる。 ・家電や自動車の買替や購入により一部業界は活気付くが、全般的には手控え傾向が強くなると思われる。		
福井		タクシー	・円高等で景気の回復が期待できない。		
企業 動向		坂井	繊維	・円高が厳しい。	
		奥越	繊維	・円高や消費低迷の影響で、受注の先行きについては不透明感が強い。	
		丹南	眼鏡	・毎年この時期は受注が一巡する時期であり、今後の受注は厳しいと感じている。	
		丹南	眼鏡	・ゼロ金利、円高、景気の先行き不透明。	
	福井	一般機械	・円高や株安、不安定な国内政治など、不安要因の多い。		
	丹南	電気機械	・受注動向が悪化傾向にある。		
嶺南	化学・プラスチック	・エコカー補助金の終了、円高による輸出の停滞、国内はデフレなど国内経済の先行きは悪化するのではないかと。			

④ やや悪くなる	企業 動向	嶺南	商社	・デフレから抜け出せない経済の中で、輸入物の加工原料魚の単価が上昇しており、年末に向けて製品単価の上昇も見込まれるため、消費者の魚離れが心配される。
		福井	商社	・個人向けガソリンは微減予想。 ・軽油および重油は減少見込み。 ・福井県の販売価格は高く、原油も価格上昇基調にあるため、石油業界は業績悪くなると予測される。
		坂井	非鉄金属	・12月以降は受注量が減少見込み。
		坂井	IT関連	・円高や日中関係の緊張により悪化するのではないか。
		福井	金融機関	・円高の影響等を考慮すると、やや悪くなると考えられる。
		坂井	建設業	・構造的不況。
		嶺南	建設業	・円高は唯一景気の良かった輸出関連企業の収益を圧迫している。 ・法人税5%低減も赤字経営の中小企業には何の役にも立たない。 ・内需が低迷している上に輸出関連が落ちれば、民間需要が拡大する要素はなく、長期低迷と予想する。
		福井	不動産	・製造業の先行きは、円高により更に悪化すると考える。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・円高等の影響がしばらく続くと考える。
		福井	労働相談員	・円高が続くと思われる。
嶺南		ジョブカフェ担当者	・政治、経済ともに安定するとは感じられない。 ・働く人が安心して仕事ができる世の中にならないと、景気も良くなっていかない。	
⑤ 悪くなる	家計 動向	嶺南	百貨店 ショッピングセンター	・入店客数の減少が顕著となっている。
		坂井	スーパー	・円高、株安による景気の低迷が当面続くものと予測する。
	雇用	福井	就職情報誌	・このまま円高が進むと先行きが不安。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)